



图书基本信息



内容概要

人間がいちばん初めに作った物語はおそらく怪談だろう。

荒俣宏、岩井志麻子、小池真理子、瀬名秀明、都筑道夫、丸尾末広、宮部みゆき。

現代のホラー界をリードし、怖い話をこよなく愛する作家七人が、さまざまな「恐怖」を、存分に語りあう。

心霊現象に始まり、ホラーへの興味が芽生えたきっかけ、影響を受けた映画や小説、そして初めて明かされる衝撃の恐怖体験まで、ホラー小説創作の真髄と秘密に迫る！
語り下ろし対談を収録した豪華文庫オリジナル。



作者简介

高橋克彦 [タカハシカツヒコ]

1947年岩手県盛岡市生まれ。

美術館勤務を経て、83年『写楽殺人事件』で江戸川乱歩賞を受賞、デビュー。

その後、『総門谷』で吉川英治文学新人賞、『北斎殺人事件』で日本推理作家協会賞、『緋い記憶』で直木賞、『火怨』で吉川英治文学賞をそれぞれ受賞



书籍目录

魑魅魍魎対決（荒俣宏）

私がホラー作家になったわけ（岩井志麻子）

日常のなかに狂気を持ち込むのか、それとも...（小池真理子）

U F Oと幽霊の謎を遺伝子解析（瀬名秀明）

ほんとうに怖い話が好きだ！

（都筑道夫）

非現実的なものの恐怖（丸尾末広）

小説はコスプレだ（宮部みゆき）



版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>